

# Weekly Report

2015～2016年度



平成27年8月18日(火)  
第1777回例会

- 会長 鴨志田 敏彦
- 幹事 赤本 昌広
- 会報 中村 和広



作者の言葉  
我が百合丘ロータリークラブのシンボルカラーは白と黄と赤の三色に輝く百合の花。この多岐にわたる活動の中心には、常にこの三色の花が咲き誇っています。その花の香りに、我々の活動の熱い思いが込められています。そして、その花の美しさを、我々の活動の成果として、皆様へお届けしたいと思います。

昭和五十五年 赤本 昌広

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30  
例会会場 ホテルモリノ7F TEL 044-966-1300

川崎百合丘ロータリークラブ ホームページ  
<http://www.kawasaki-yurigaoka-rc.jp/>

## 第1777回例会記録 平成27年8月18日(火) 6/46回

<点鐘> 鴨志田会長

<ソング> 我等の生業

<お客様ご紹介> 鴨志田会長  
～中村青少年交換留学生カウンセラーより、藤崎由佳さんの紹介がありました～

青少年交換留学生 藤崎由佳さん→「私が在籍している神奈川総合高校というのは国際色豊かな高校です。中国の方や中国語を母語とする方が多く、そういった中国語が身近にある環境の中で、中国語、日本語、漢字を勉強したいと思うようになりました。将来は外国の方や手話を母語とする方の方のための日本語教師になりたいと思っています。台湾に行って日本語を母語としない視点、日本では得られない視点を得て日本に帰ってきたいと思っています」。



米山奨学生 マリア・マグダレナさんに奨学金が渡されました。→「2月の寒い日本から離れ17日～21日にインドネシアのバリ島へ行く計画を立てていますのでみんなで行きましょう」。

<表彰>  
鴨志田会長より井上勇会員に、赤本幹事より鴨志田会長に新会員推薦の認証品が渡されました。

<会長報告> 鴨志田会長  
1. インターアクト海外研修団結式開催の案内  
8/22(土) 12:00～13:00 新横浜プリンスホテル

2. 2015-16年度地区大会記念「ポリオ撲滅チャリティーゴルフ大会」の案内  
10/5(月) 程ヶ谷カントリー倶楽部  
申し込み締め切り 9/11(金)
3. 米山梅吉記念館より賛助会員への入会及び100円募金運動協力をお願い
4. 青少年交通安全連絡協議会より総会議案書と会費納入をお願い

<幹事報告> 赤本幹事

- \*ロータリー財団より確定申告用寄付金領収書(1月～6月寄付受領分)が届いております。
- \*例会変更案内 川崎高津南RC 横浜あざみRC
- \*活動計画書着 川崎大師RC

<出席委員会> 渡邊委員長

	会員	出席	欠席	メーク	出席率
第1777回	42	30	12		71.43%
第1776回	42	29	13	4	78.57%

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	27件	36,000円	167件	211,132円
財団	0件	0円	2件	28,000円
ベネファクター	0件	0円	0件	0円
米山	1件	20,000円	2件	25,000円

<ニコニコ委員会> 安藤志子委員

鴨志田会長→「藤崎さん、1年間青少年交換留学頑

- 第1779回 9月1日 クラブ協議会③
- 第1780回 9月8日 委員会報告③/地区会議報告(青少年奉仕、米山奨学委員会の各委員長)
- 第1781回 9月15日 会員卓話①

※諸事情により、スケジュールは変更になる場合があります。

張ってください」。赤本幹事→「藤崎さん、台湾での1年間満喫してください」。福家会員→「妻の誕生日に美しい胡蝶蘭をありがとうございます」。以下、感謝をこめてニコニコへ。安藤美恵子会員、安藤亨会員、井上勇会員、石野会員、石坂会員、北島会員、小島会員、小塚会員、中島健児会員、中島真一会員、中村会員、親松会員、尾崎会員、佐藤会員、嶋会員、白井会員、鈴木文夫会員、鈴木清会員、玉井会員、寺川会員、鶴飼会員、渡邊会員、金子会員、安藤志子会員。

#### <米山奨学委員会>

嶋委員長

安藤美恵子会員→「お誕生日にアロハとお花を頂きありがとうございます」。

#### 本日のプログラム

##### <委員会報告>

クラブ会報・ホームページ委員会 寺川委員長

8月3日に行われました広報セミナーで石井富雄地区広報委員長よりお話を伺いました。



まずロータリークラブの会員減少について大変心配しておられました。「ロータリークラブの活動を一般の方によく理解してもらい、その上で活動内容に対して高い評価を得なければなりません。高い評価を頂くことでロータリアンとして誇りを持って、誇りを持てれば退会することもなくなるのではないのでしょうか」とのお話でした。また「マスコミに取り上げられるような奉仕の企画を立てて実施することが重要ではないでしょうか。そしてそれをロータリーの中だけで実施するのではなく広く外に向かって広報することが必要です」。とも話されていました。

石井委員長のお話を聞きながら思ったことは、当クラブで実施している「ラオス・プロジェクト」ならマスコミに取り上げられるかもしれないということです。なぜラオスに歯ブラシを届けるのか広報することで、マスコミを通じてロータリーの活動を世間に知らせることのできるニュースソースになり得るのではないかと思います。

本日藤崎さんが来られています、青少年交換プロジェクトをロータリークラブが行っていることはあまり認知されていないようです。ロータリークラブのロゴマークを使用することができなかったのが知られていない原因の1つであるようです。現在は使ってよいことになったので、会社の名刺などにロ

ータリークラブのロゴマークを入れてもらうなどしてロータリークラブの活動を知って頂ければと話されていました。日常の中でロータリアンであることの素晴らしさを一般の方に広めてください。ロータリーのよいイメージを広めて退会を防ぎ新しい会員を募るということをしていかねばならないとお話でした。

ロータリー研修委員会

井上勇委員長

今年度の川崎百合丘ロータリークラブにはロータリー研修委員会という研修を行う委員会があるのですが、今



までは情報委員会という名称でした。情報委員会は主に新入会員へのロータリークラブの情報教育を行う部門でした。今回からなぜロータリー研修委員会という名称に変わったかと言いますと、2004年の手続き要覧にロータリー情報委員会というのはなくなり、2007年の要覧ではロータリー研修委員会という名称に変わっています。第2590地区の中でもその時点で変更したクラブもありますし引き続きロータリー情報委員会としてやってきたところもあります。百合丘ロータリークラブは後者だったのですが全て統一することとなりました。内容は情報委員会が行っていたことを引き継ぎます。メインとなるのは新入会員に対する情報教育、次に新入会員に限らずクラブ会員に対する研修です。どういう研修を行えばいいかということですが、ロータリークラブ内のわからないこと、変更したことなどその都度の研修、あるいは他の地区の委員長に来て頂き研修を行うなどです。

今までも様々な研修を行っていたのですが、それをロータリー研修委員会が主となって行うようになります。その中で広報と絡み合ったらロータリーを広めることができるか、その中から新入会員を新たに増やすことができるか、入会したからにはすぐに退会することのないよう、情報教育、コミュニケーション、親睦等の部分をロータリー研修委員会で行っていきたいと思います。すぐに全てをやることは難しいので次年度以降少しずつ積み重ねてロータリー研修委員会をうまく機能させることができればと考えています。今年度は始めの年ですので3名の新入会員に対する研修を早急に行いたいと思っております。